



小型無人航空機による散布の様子

○本社所在地：北海道札幌市白石区流通センター6丁目1-18

○事業概要：農業用資材販売／無人航空機による請負防除／加工ビニール生産／農産物販売／スマート農業関連商品販売

○常時使用する従業員：・・・136名
(2025年6月時点)

○現在の売上高：92億円
(2024年12月期)

○法人番号：3430001019225

○Web：https://sun-green.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
北濱 宏一

私達は、Well-beingな社会の形成に向けて、環境再生型農業（Regenerative Agriculture）を推進します。

サングリン太陽園は、農業用ドローンやバイオスティミュラント、J-クレジットの普及を通じて、スマート農業の現場実装を推進し、持続可能な農業の実現に貢献します。また、社内のカイゼン活動やDXを進め、従業員のWell-beingを重視した働きやすい職場環境づくりに取り組みます。さらに、産学官民の連携を強化し、新たな地域コミュニティの創出を通じて、企業としての持続的な成長を図ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

農業に軸足を置きつつ、技術や顧客基盤を共有する新たな事業領域の拡大により、2027年には売上100億円超の目標を達成し、その先も持続的な成長を遂げる企業を目指す。

課題

- ・国の「みどりの食料システム戦略」による化学農薬・化学肥料市場縮小への対応
- ・「無人航空機操縦者技能証明制度」に準ずる施設の整備と人材育成
- ・顧客との受発注システムのWEB化による効率化
- ・農業分野における温室効果ガス抑制に資する「J-クレジット推進アプリ」の開発

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・日本有数の穀倉地帯である十勝エリアにおけるスマート農業関連商材の拡販ならびに環境配慮型商品の提案と販路形成
- ・ロジスティクス改善のため、帯広におけるマザー倉庫建設
- ・顧客との受発注システムの自社構築
- ・成長分野に対応する社内人材育成
- ・ホームページ・SNS等を活用したPRの強化

実施体制

- ・成長分野を担うソリューショングループの増員
- ・事務局を務める一般社団法人スマート農業共同体（通称SAC）の活動強化によるパートナーの開拓
- ・システム部門の強化・増員
- ・各種プロジェクトチームの結成による推進
- ・Zoom等を活用した社内会議の定例化による情報共有

売上高100億円実現に向けた中期計画イメージと数値目標



中期計画「もっと一緒に2027 Rooted in Community」におけるイメージ



中期計画ロゴマーク



売上過去実績と2030年までの目標